

2021年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
310021018	中国語 Chinese	邱 靖媚		共通	1	選択	2前期
<b>科目の概要</b>							
<ul style="list-style-type: none"> <li>・発音記号 (PINYIN) と声調 (四声) の練習 (8 句の三字経節録) から中国語が始まる。</li> <li>・中華圏文化と社会に触れながら授業を進めて行く。</li> <li>・中国及び世界の華人社会、文化、習慣、政治、経済などの諸領域を含んだ総合的な立場からアプローチできる。</li> </ul>							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
① 中国語発音の仕方、四声の区別と簡体字を認識する。 ② シチュエーションによって挨拶する。 ③ 発音記号PINYINにより朗読する。 ④ 基本文型により作文する。 ⑤ 自分の作文を発表する。				① PINYINの仕方と四声をマスターすることができる。 ② 簡単な挨拶ができるようにすることができる。 ③ 発音記号によって、8 句の三字経節録を朗読できるようにすることができる。 ④ 簡単な文法を利用し、順序よく「自己紹介」の文章を作成することができる。 ⑤ 自分の言葉7～10句で「発表」をすることができる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	授業を通して、練習方法を見つけ、受け身ではなく、積極的な授業参加により自ら通常点を獲得できる。正しい発音、会話力を身に付けて、勉強方法がゲットできれば、自ら練習することができる。					
	働きかけ力						
	実行力	語学、しかも外国語、間違いを恐れず、間違っただけが多ければ、多いほど上達しやすい、シチュエーションにより、会話するためには役割分担が必要、自分と他人ができることを的確把握することができる。					
考え抜く力	課題発見力	目標を達成するために、間違いを恐れず、練習のプランを立て、行動し、練習方法、習慣により、言葉の新しい表現が生まれ、目標を達成することができる。					
	計画力						
	創造力	コミュニケーションの時、相手に何を伝えたい、簡単な文法を利用し、言い換えることによって、言いたいことを表現できる。					
チームで働く力	発信力	練習によって、質問ができ、得意と苦手の部分を自ら克服する方法を見つけることができる。					
	傾聴力	改善、また上手になるために、練習方法を教員の説明と仲間のアドバイスを聞くことができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	授業中に迷惑をかけた時に、適切な態度、行動を取り、大学生あるべき心構えとマナーを守る。常に口を開けて練習し、会話力を身に付ける。					
	ストレスコントロール力						
<b>テキスト及び参考文献</b>							
テキスト：使用せず。（授業毎にプリントを配布する）							
参考文献：なし							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
他科目、資格との関連：なし							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
外国語はコミュニケーションツールの一つに過ぎないが！ツールが多ければ多いほど、競争から勝ち抜く最大な武器にもなる。友達との付き合いの楽しみが増えるし、理解も深まる。				<ul style="list-style-type: none"> <li>・間違いを恐れず、口を開けて、声を出して、練習する。</li> <li>・先生、クラスの仲間達と一緒に会話の練習をする。</li> <li>・自分にとって最良な学習方法を見つけよう。</li> </ul>			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	70	①	✓	・日常会話、挨拶、漢字、発音記号と文法を正確に表現する。 ・シチュエーションによつての会話をする。 ・簡単なフレーズを利用し、意思表示する。	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤	✓		
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
					④		
					⑤		
レポート			0	①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		20	①	✓	発表する時、声の大きさ、発音、声調と言葉表現の正確さ。		
			②	✓			
			③	✓			
			④				
			⑤				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	（主体性）積極的に声を出して練習し、最良の練習方法を見つけることができる。 （実行力）間違いの回数が多ければ多い程、上達しやすいこと実感できる。 （課題発見力）自らの会話力を冷静に判断し、改善することができる。 （創造力）コミュニケーションを取るために言い換えることによつて表現できる。 （発信力）自己紹介の発表によつて、言いたいことを見つける。 （傾聴力）教員のアドバイスをきちんと聞く事により、達成度が違う。 （規律性）大学生らしく、教室のマナーを守る。		
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
			⑤	✓			
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
①積極的に授業に参加し、欠席、遅刻の理由報告する。 ②自己紹介の発表、三字経の朗読する、（声の大きさ、発音と四声正しく）。 ③質問に対して、積極的に答える。 ④筆記試験の判断。 ①②④到達するの人が（秀）の成績を獲得できる ①③④到達するの人が（優）の成績を獲得できる	①積極的に授業に参加する。 ②自己紹介の発表、三字経の朗読する、（正しい発音と四声）。 ③自己紹介の発表／三字経の朗読する。 ④筆記試験の判断。 ①②④到達するの人が（良）の成績を獲得できる ①③④到達するの人が（可）の成績を獲得できる

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	中国の地理、文化、習慣(衣食住)から導入、中国語の子音、母音と声調をスタートし、関連ある単語を練習する。	講義プリント01 中国語を学習する前に 華人社会と文化から入る。	授業ルールを守る (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 大学生らしく授業に参加する。	<予習30分・復習30分> 発音の練習が開始する。	45	傾聴力 規律性
2	発音と声調の組み合わせを実習するために、8句の「三字経」を導入し、短い会話を練習する。	講義と練習プリント02 ・ピンインは何? ・挨拶の言葉5個	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 大学生らしく授業に参加する。	<予習30分・復習30分>(復習) 発音の復習と声調の練習をする。	45	主体性
3	基本文型S+V+Oを導入1 人称代名詞 「あなたは日本人ですか」 「私は日本人です」 「私は先生ではありません」	講義と練習プリント03 授業中挨拶の言葉、 ピンインを使って、自分の名前の中国語を覚える。	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 大学生らしく授業に参加する。	<予習30分・復習30分>(復習) 「人○は～です。」、「人○は～ではありません。」を練習する。	45	傾聴力
4	人称代名詞の代わりに指示代名詞の導入2 「これはなんですか」。 「これはコーヒーです」。 「あれは紅茶です」。	講義と練習プリント04 自分の名前を確かめながら、中国語で出席を取る。	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 授業に参加する。	<予習30分・復習30分>(復習) 「これ△は～です。」、「それ、あれ△は～です。」を練習する。	45	実行力
5	動詞の導入3 「我吃面条。」 「老师喝咖啡。」 「她来日本。」 「我去学校。」 「我买杂志。」	講義と練習プリント05 SV0→S+吃+O。S+喝+O。S+来+O。S+去+O。	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 授業に参加する。	<予習30分・復習30分>(復習) 「場所へ行きます。」、「モノを買います。」を練習する。	45	課題発見力
6	☆導入1～3の復習 (今まで何を習得できた)	講義と練習プリント06 質問提出	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 授業に参加する。	<予習30分・復習30分>(復習) 中間復習1(プリント)	45	実行力
7	数える時使う量詞と形容詞を導入4 量詞と形容詞の文を強化し、作文で練習する。 例:「一つおいですか」	講義プリント07 書く練習&読む練習	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 授業に参加する。あ	<予習30分・復習30分>(復習) 「～はおいくらですか?」を練習する。	45	課題発見力
8	数字と時刻の表現を導入5 疑問詞の「いつ?」を加える。	講義プリント08 書く練習&読む練習	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 授業に参加する。	<予習30分・復習30分>(復習) 「～空いていますか?」を練習する。	45	創造力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	動詞完了と所在を表す表現を導入6 「映画を見ましたか」 「食事を済みました」	講義プリント09 書く練習&読む練習	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 授業に参加する。	<予習30分・復習30分> (復習) ご飯を食べましたか？ 食事は済みましたか？ レポートが完成しましたか？	45	実行力
10	自己紹介の作文の骨組みを作成し始まる。 相手に何を伝えたい？ 自らポイントを考える。	講義プリント10 自己紹介の骨組みを作成する練習。	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 授業に参加する。	<予習30分・復習30分> (復習) 今までの文型、単語、 フレーズを応用する。	45	創造力
11	存在を表す(有)と距離を表す(离)の導入7 例文で練習する。	講義と練習プリント11 書く練習&読む練習	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 授業に参加する。	<予習30分・復習30分> (復習) 「お家は何人家族ですか？」を練習する。	45	課題発見力
12	自己紹介の作文の完成。 「お家は何人家族ですか」 「私は一人っ子です」	講義と練習プリント12 書く練習&読む練習	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 授業に参加する。	<予習30分・復習30分> (復習) 例文：「你家有几口人？」を練習する。	45	発信力
13	☆導入4～7ポイント 復習	講義と練習プリント13 質問提出	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 授業に参加する。	<予習30分・復習30分> (復習) 中間復習2(プリント)	45	課題発見力
14	練習してきた自己紹介(10句以内)を中国語で披露する。	講義と練習プリント14 自ら中国語を使って、 発表することができ、 自信倍増。	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 授業に参加する。	<予習30分・復習30分> (復習) 自己紹介の発表を行う。	45	発信力
15	☆導入1～7期末試験 に向かって復習と準備	講義と練習プリント15 ポイントと質問の発見	授業ルールを守る、 (①練習の時に声を出す、 ②きちんとノートを書く、 ③課題を作成する) 授業に参加する。	<予習30分・復習30分> 総合復習 期末試験の準備をする。	45	規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力